

令和3年度事業計画

令和3年度 事業方針

わが国の総人口は、前年に比べ39万人減少している一方、65歳以上の高齢者人口は、3,626万人と32万人増加し過去最多となり、総人口に占める高齢者の割合も28.9%と過去最高となりました。（総務省統計局 令和3年2月概算値）

また、少子高齢化が急速に進展する中で、全国的に人手不足問題が課題となっているなか、就業者総数に占める高齢就業者の割合も13.3%と過去最高となっており、高齢者の活用が極めて重要となっています。（総務省統計局 令和2年9月20日推計）

シルバー人材センターに対しても、会員の就業を促進することで企業活動や経済・社会の活性化を図るなど、大きな役割を期待されていることから、令和3年度は、横須賀市シルバー人材センター（以下センター）は「第3次中期計画」（2019年度～2021年度）最終年度を迎え、重点テーマである「会員の拡大」「契約金額の拡大」「会員主体の組織運営推進」を継続して推進するとともに、「第4次中期計画」（2022年度～2024年度）の策定に取り組みます。

さらに「新しい生活様式」を踏まえ、必要な感染症防止対策を講じつつ、十分な就業機会の確保と創出を行うための取組を実施し「コロナ禍」と共存した事業の発展と地域社会に密着した魅力あるセンターを目指しその役割を果たしてまいります。

令和3年度事業計画の主要テーマは、「第3次中期計画の目標達成に向けて」として事業を推進します。

事業実施計画

1 会員の拡充と質的向上

目標会員数 1,540名

(1) 広報活動による入会促進と会員への周知

横須賀市民に向け、センター事業と入会について案内します。

ア 広報紙の発行（年3回）

イ 新聞等への広告出稿（年12回）

ウ コミュニティセンター等に広報紙、チラシの配置

(2) 入会説明会、入会研修会の実施（年11回）

センター入会について説明会を実施します。また、入会希望者には研修を行い就労の心得、センター事業への理解を深めます。

(3) 会員への講習会等の実施

会員の知識・技能向上のための研修会を実施し、就業能力の向上と機会の拡大を図ります。

ア 除草講習会 3回

イ 刈払機等安全講習会 1回

ウ ハウスクリーニング講習会 2回

エ 植木雑木類・クロマツ講習会 各2回

オ ライフサポート研修 3回

カ AED講習会 1回

キ 接遇講習会 2回

(4) イベント出展等によるセンターの広報活動

イベント等に出展し、センターへの入会を促します。

ア よこすか産業まつり（11月予定）

イ 生涯現役フォーラム（11月予定）

ウ シニア就職面接会（1月予定）

エ 会員文化活動（第4回文化展 3月予定）

(5) 女性会員の拡充

女性会員間の親睦を深める場の提供や女性会員が市民と交流を深められる機会づくりを支援することで、女性会員の入会促進と新たな仕事の創出を図ります。

ア 女性会員対象のお茶会

イ 女性会員によるお仕事プロジェクト

ウ 女性を対象とした入会説明会の開催

(6) 会員対象の福利厚生サービス

会員に向けた福利厚生サービスやイベントを実施します。

ア 会員表彰制度

イ ポイント制度

ウ シルバーふれあい祭りの開催

2 契約金額の拡大

目標契約金額 6億4,680万円

(1) 派遣事業の推進

平成27年度より取り組んでいる派遣事業について、新たな就業先を確保し就業実績の拡大を目指します。

(2) 就業開拓委員による新規就業先の開拓

従来からの請負・委任就業について、新たな就業先を確保し就業実績の拡大を目指します。

(3) 広報活動による就業拡大

上記1の(1)により、就業の拡大を目指します。

(4) イベント出展等によるセンターの広報活動

イベント等に出展し、会員の就業機会の確保に努めます。

3 会員主体による組織の活性化と機能強化

(1) 委員会活動の推進

第3次中期計画に基づき、会員を中心とした各委員会が連携しながら課題に取り組みます。

(2) 仕事別グループ活動の推進

現在ある仕事別グループ運営の活性化を推進し、リーダーの育成とともに新たなグループ作りについて検討を進めます。

(3) 地域班活動の活性化

地域班の親睦活動やボランティア等を通して活動の活性化を図り、新規会員の獲得や就業機会の拡大を進めます。

4 会員の安全就業の推進と健康の維持向上

(1) 安全就業委員会活動の充実 安全講演会の実施 1回

(2) 安全推進員巡回パトロール（夏季） 作業現場巡視6回以上

(3) 会員に対する健康診断の奨励と健康管理の促進 会報で受診の奨励

(4) 就業時の安全対策促進 安全標語の募集とヒヤリハット事例の収集

(5) 安全パトロール員による巡回パトロールの実施

週1回程度実施（5月～12月）

(6) 安全就業用具の斡旋（ヘルメット）

5 地域への貢献

(1) 活力、生きがい増進の促進

市内高齢者を対象とするゲートボール大会等の協賛

(2) 会員によるボランティア活動

清掃作業、共同募金活動など（目標5回）

6 「新しい生活様式」を踏まえた事業推進

(1) オンラインによる会議や入会説明会の実施に向けた環境整備

(2) センター事業における感染症予防対策の徹底